

## 日本養生学会第14回大会（ようせいフォーラム2013）のご案内

下記の通り日本養生学会第14回大会（ようせいフォーラム2013）を開催いたしますので、ご案内します。

【主催】 日本養生学会

【共催】 法政大学 社会学部

【期 日】 平成25年3月2日（土）～3日（日）

【会 場】 法政大学 多摩キャンパス（百周年記念館）

<https://www.hosei.ac.jp/access/tama.html>

- ・京王線・・・新宿駅から準特急で40分（急行で50分）、めじろ台駅下車、京王電鉄バスで約10分
- ・JR線・・・

中央線：新宿駅から快速で54分（特別快速で42分）、西八王子駅下車、京王電鉄バスで約22分

横浜線：新横浜駅から38分、相原駅下車、神奈川中央交通バスで約13分

\*上記各バスで「法政大学」下車

京王電鉄バス・・・<http://www1.keio-bus.com/bus/index.html>

神奈中バス・・・<http://dia.kanachu.jp/bus/viewtop>

【参加費】 3,000円

【大会役員】 大会名誉会長 荻谷春郎（法政大学スポーツ健康学部学部長）

大会会長 田中優子（法政大学社会学部学部長）

【組織委員】 大会実行委員長 越部清美（法政大学）

大会副実行委員長 美馬美千代（上智大学）

実行委員 金田洋子（表千家茶道教授）

実行委員 藤田恵理（東京大学）（一般研究発表担当）

実行委員 水原佐和子（神奈川県立横浜看護専門学校）

実行委員 天野勝弘（関東学園大学）

【大会事務局】 〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

TEL 08054763132

越部清美研究室：koshibe@hosei.ac.jp

## 【大会テーマ】 「時代に生きる養生と実践」

いつの時代においても生きる力を養う（養生）ためには生活の中での“実践”が重要です。今回の養生フォーラムでは、江戸時代の賢者からの先人の知恵、暮らしの中での実践がどのようになされていたのかについて学び、今日に生かしてみたいと考えます。同時に、今、中学校教育現場での話題となっているダンス（舞踊）と武道の必修化の中で、これらの教材をうまくとりあげることにより、「いきいきと、生きる力を磨き、養う」という養生に大いにつながるのではないかと皆さまと考えていきたいと思えます。

## 【大会プログラム】

### 第1日目（3月2日（土））

受付 9:30～

開会式 10:00

大会会長挨拶	田中 優子（法政大学 社会学部学部長）
大会名誉会長挨拶	荻谷 春郎（法政大学 スポーツ健康学部学部長）
実行委員長挨拶	越部 清美（法政大学）

### ○基調講演

社会学部60周年記念講演 10:20～11:20

「江戸の養生」

講演者

田中優子（法政大学 社会学部学部長）

『新撰病草紙』や『人倫訓蒙図彙』などから、江戸時代当時の病と、それに対応する医者の種類や医療のありかたを見る。また、本草学者たちによる精力的な生薬の国産化も考える。同時に、医者に頼らないようにするために「養生」という考え方が広まっていたことを重視し、貝原益軒『養生訓』の背景を探る。

○実技研修 11:30～12:10 「民俗舞踊にみられる体を正す養生法」

講師

近藤洋子（民俗舞踊研究所主宰・元国際基督教大学）

12:10～13:10 昼休み（法政大学学生による演舞、シンポジストの映像鑑賞を含む）

※近くに飲食店などありません。コンビニも徒歩15分程度かかります

昼食をご持参されることをお奨めします

シンポジウム 13:10～17:40 「ダンス・武道の実践から‘生きる力’を考える」

○第1部 13:10～14:45

司会 福本まあや（富山大学）

シンポジスト シン イエンリン（中国武術健身協会会長、法政大学・東京女子大学等非常勤講師）

シンポジスト 勝部 ちこ（舞踊家）

シンポジスト 日野 晃（日野武道研究所主宰）

14:45～15:00 休憩

○第2部 実技研修 15:00～15:40 「太極拳」  
講師 シン イエンリン（中国武術健身協会会長）

\*太極拳は特に神経系、血液の循環系、呼吸系などに著しい予防と改善の効果があることが知られています。ですから、世界中で医療体育として愛されています。

実技研修 15:40～16:40 「コンタクト・インプロビゼーション」  
講師 勝部 ちこ（舞踊家）

\*コンタクト・インプロビゼーションとは、他者とのかかわりを糧に即興で動きを紡ぎ出すダンスです。

実技研修 16:50～17:50 「武道、武道という身体」  
講師 日野 晃（日野武道研究所主宰）

\*日本の武道は関係性の芸術です。まず、そこには人の無意識的な反射関係が鍵としてあります。また、実際的な動きとしては、絶対に対立対抗してはいけないという条件があります。ですから、西洋スポーツ的な「勝ち」を求めるのではなく、「生き抜く」という全く価値観の異なるのが武道だということです。

17:50～ 着替え、移動

懇親会 うかい鳥山 19:00～21:00 （バスによる送迎があります）

第2日目（3月3日(日)）

○一般研究発表 9:30～11:25

○総会 11:30～12:00

閉会式 閉会の辞  
理事長挨拶 横澤喜久子（日本養生学会 理事長）

オプションツアー 13時出発予定 高尾山3時間コース

見晴らしがよいときは山頂から丹沢山系、富士山、南アルプス、また、江ノ島も見えます

上り：13時30分 京王線高尾山口出発 >ケーブルカー清滝駅まで徒歩10分

(昼食：弁当) ケーブルカーは15分間隔で運転

ケーブルカー下車>薬王院まで徒歩20分>山頂まで徒歩40分

下り：高尾山山頂>下りは4号路 途中つり橋あり

ケーブルカー駅まで40分>ケーブルカーで清滝口>

16時30分 京王線高尾山口戻る

参加費の徴収は、大会当日を予定しております。

事前に納入し、領収書が必要な方は、事務局までご連絡ください。

【大会事務局（再掲）】〒192-0298 東京都町田市相原町4-3-4-2

TEL 08054763132

越部清美研究室：koshibe@hosei.ac.jp